



手城小だより

福山市立手城小学校
2025年(令和7年)
5月30日(金)

【学校教育目標】 自他を認め合い、主体的に生きる力をもった児童の育成

第13回てしろばら祭りー合唱クラブ歌声披露ー



5月26日(日)第13回てしろばら祭りが手城交流館で開催されました。

本校の合唱クラブが「夢の世界を」「ビリーブ」の2曲を披露しました。

「ビリーブ」は会場みなさんと一緒に歌いました。会場に来られた地域の方から盛大な拍手をいただき、とても温かい気持ちになりました。手城小のこどもたちは、地域に守られ、育てていただいていることを実感しました。

<こどもたちの声>

- ・緊張したけど、たくさんの人の前で歌って、気持ちよかったよ。
- ・私は、歌が好きだから、楽しく歌えてよかったよ。
- ・わくわくしたよ。きれいな声で歌えて、楽しかったよ。
- ・たくさんの拍手をもらって、よかったと思ったよ。



～手城小学校 合唱クラブについて～

合唱クラブは、「歌が大好き♪」な児童が集まって、大休憩や昼休憩を使って練習しています。

これからも練習をがんばります！

職員も**本気**で、**勉強**しています！

行事予定に「授業研」とあるのをご覧になったことがありますか？「授業研」って、何をされている方いらっしゃると思います。

「授業研」は、職員が行う「授業づくり」に特化した研修のことです。

5月には、

5月16日（金）道徳科（5年2組）

5月22日（木）算数科（3年2組）の2回授業研を行いました。

1年を通して、20回以上の授業研を予定しています。



Q:「授業研」では、どんな話をするの？

手城小学校が目指すのは、「できる！わかった！なるほど！」がたっぷりの授業です。

1. 「ねらい」（1時間の目標）はどうだったか
2. こどもたちの学びが深まる「問い」だったか
3. 1人1人のこどもたちに応じた支援をしているか

職員がみんなで同じ授業を観察し、その後、その授業について**本気**で話し合っています。

5月22日（木）の授業研には、算数科授業づくりのプロフェッショナル

「広島大学 教育学部 客員准教授 寺地靖仁先生」を講師にお迎えし、専門的な視点からご示唆をいただきました。

「できる！わかった！なるほど！」がたっぷりの授業が展開できるように、**本気**で取り組み続けます！

